



シンポジウム & 討論集会

全国一律、1500円以上へ

賃上げで貧困なくして景気の回復を

最低賃金への関心と期待がかつてなく大きく高まっています。私たちが調べた生活費や持ち物財から試算すると、**青年が自立して普通に暮らせる**には、都市部でも地方でも時給で1500円以上、月収で23万円程度がなければならないことがわかりました。東京の調査では**1600～1700円になります**。東京春闘共闘は中小業者支援策の拡充も求めて運動していきませんが、この討論集会で学び、実態を話し合い考えます。



会場地図

2月9日(日)

参加費 無料

プログラム

12:30 開場

13:00 開会

各政党からのご挨拶

① 基調講演

米田 貢中央大教授

「国民生活最優先の経済運営への転換を一雇用の安定と賃金の大幅引き上げが突破口」

② シンポジウム

東京の生計費調査と最賃の課題

コーディネーター … 中澤 秀一静岡県立大准教授

パネリスト … 青年や非正規労働者、中小業者など

会場

けんせつプラザ東京
5階大会議室
～新宿区北新宿1-8-16
東京土建本部会館～

主催

東京地評・東京春闘共闘

電話 03-5395-3171

Fax 03-5395-3240